

# 戸塚高等学校音楽コース設置基本方針

平成 23 年 3 月に策定した横浜市立高等学校 教育振興プログラム「重点施策 7 戸塚高等学校に芸術コース設置」に基づき、戸塚高校に普通科音楽コースを設置する。

## 1 課程・学科等

- (1) 課程 単位制による全日制の課程
- (2) 学科等 普通科・音楽コース
- (3) 入学定員 1 学年 1 クラス 40 人
- (4) 設置予定 平成 26 年 4 月

## 2 教育理念・目指す生徒像等

### (1) 教育理念

普通教育及び音楽の専門教育を通して、幅広い知識と教養、豊かな人間性及び高い音楽的能力を育む。

### (2) 目指す生徒像

- 高校で身に付ける音楽的能力を大学等でさらに伸ばさせ、横浜において音楽の普及、発展に貢献しようとする意欲と態度をもった人材を育成する。
- 生涯を通して音楽を愛好し、音楽を通じて社会に貢献する人材を育成する。

## 3 教育内容・教育方法等

### (1) 科目の設置方針等について

- 大学進学に通じる学力を身に付けるために普通科目を充実させる。
- 次の音楽専門科目を設置し、10 単位～25 単位を履修するものとする。
  - ① 音楽理論、ソルフェージュ（視唱・視奏・聴音）、音楽史など基礎的・基本的な科目を必履修で 2～3 科目設置する。
  - ② 器楽・声楽など、生徒の進路希望等に即した科目を、選択科目として設置する。
  - ③ 将来音楽の指導者となるための基礎・基本を養う学校設定科目を設置する。
  - ④ 吹奏楽部の活動と連動させて展開する科目を設置する。
  - ⑤ 幼児教育、福祉、医療などと音楽との関係を理解し、実践する科目を選択科目として設置する。
- 授業の中で演奏発表の場を継続的に設定する。
- 長期休業中及び土曜日等を活用して、音楽の感性を磨き、創造的な表現と鑑賞の能力を高めることのできる講座・科目を開設する。

## (2) その他の特色ある教育活動について

- 吹奏楽部の活動と緊密に連動させ、音楽的能力を高める教育活動を展開する。
- 音楽大学等と連携し、専門性を高めることを目指した取組を展開する。
- 音楽コースの生徒を中核とし、音楽に関連する学校行事を、全校生徒で取り組む。また、小・中学校と連携した合同演奏会などの学校行事を展開する。
- 地域の幼稚園・保育所、小・中学校、さらには市民の活動と連携し、演奏会や吹奏楽の指導など、地域に貢献する活動を展開する。

## 4 入学者の選抜に関する基本方針

調査書の学習の記録、学力検査、面接に加えて、音楽的資質や能力・適性を把握するための特色検査（実技検査）を実施し、総合的に選考する。

## 5 施設・設備の整備方針

音楽の専門的な能力を高めるために必要な、レッスン室やアンサンブル練習室などの施設・設備を整備する。

## 6 今後の主なスケジュール

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
教育内容・ 教育方法等	○ 「基本計画」策定 ○ 教育課程編成	○ 指導計画の作成 ○ 教科書採択	設置 第一期生入学
施設・設備整備	○ 施設・設備整備の設計等	○ 練習室等の整備	
指導者の配置	○ 指導者配置の方針	○ 指導者の人選、依頼、 配置	
広報	○ 中学 2 年生及び保護者 対象説明会（夏）	○ 学校説明会（夏～年末）	
入学者選抜	○ 特色検査の内容検討	○ 26 年度入学者の選抜	
その他		○ 高大連携の推進 ○ 教育顧問による助言 ○ スーパーアドバイザーの依頼	